

## 「初笑い にがおえ書初めコンテスト」 寸評

### 理事長賞

近々結婚される息子さんがおられるお母様が、息子さんの婚約者のことを想って書かれた作品です。

福笑いを模してアイマスクをしながら描かなくてはいけないという趣旨にもかかわらず、将来娘になられる方のことを頭に描きながら表現していただきました。

息子さんと婚約者さんのことを大切に想う気持ちが伝わってくる作品です。

将来はいい親子になっていただくことを我々も願っています。

### みどりのみゅーじあむ賞

今回の趣旨に賛同していただいて描かれた絵の中で、一番細部まで丁寧に表現された作品です。

この作品を見た人が、この絵の中の少女が描いたのだと想像できるものになっています。

次はこの絵の少女が、公園内を元気いっぱい走り回っているところが見たいです。

### 寒ツバキ賞

生まれてすぐに目が不自由になられたお孫さんをご自身を描かれました。初めてアイマスクをして筆を持つ体験をされ、お孫さんを思いさまざまな感情が溢れてきたと語って下さいました。お孫さんはお琴をはじめさまざまな才能を開花され、今、大学生活をエンジョイされているそうです。お孫さんに会ってみたいくなる作品です。ぜひ、お2人で上坂部西公園へ遊びに来て下さい。園内で咲き誇る寒ツバキ賞を送ります。